

12月 定例議会を12月3日から12日まで開きました。

条例の改正や補正予算などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。
(各議案の審議結果は4ページに掲載しています。)

条例改正

給与改定

人事院勧告及び国家公務員の給与改定に準じて給与の改定を行いました。一般職の給与は、平均743円(0.2パーセント)。勤勉手当を0.05ヶ月分、特別職及び議員は期末手当を0.05ヶ月分増額しました。

条例制定

任期付き職員の採用

災害等により一時的に職員を必要とする場合に、3年または5年を限度に任期付き一般職員を採用することができるようになりました。待遇は、フルタイムの場合で一般職の職員と同様です。

決算

平成29年度 決算を認定

平成29年度の決算の認定については、決算審査特別委員会でも審査を行ったのち、議場において採決を行い、全会一致で認定しました。(委員会の審査内容は5〜7ページに掲載しています。)

人事案件

教育委員会委員の任命

任期満了に伴い、引き続き現委員の佐々木正子さんを任命することに同意しました。任期は4年。

代表監査委員の選任

現代表監査委員の辞職に伴い、永海房雄さんを選任することに同意しました。任期は4年。

指定管理

福祉センターとシルバープラザの指定

福祉センターとシルバープラザの指定管理期間が終了となるため、改めてそれぞれ、(福)海田町社会福祉協議会と(公社)海田シルバー人材センターを指定しました。

指定管理料

(平成35年度までの5年間の合計)
●福祉センター 2億4539万円
●シルバープラザ 1894万円



海田町
シルバー
プラザ



海田町
福祉
センター

引き続き指定管理されます

補正予算

人事院勧告による給与改定や災害復旧などの補正を行いました。ここではその主なものを紹介します。

一般会計総額 1億2094万7000円

町道2号線歩道修繕 200万円

瀬野川右岸の国信橋下流の歩道で、7月豪雨災害で一部損壊した瀬野川護岸の補修を兼ねて整備するため、予算を増額します。

予算委員会質疑

Q 当初予算と違う箇所か。

A 当初予算は、もう少し下流を予定していたが、歩道の国庫補助の追加がつくことになったので堤の損壊補修を兼ねて整備する。

児童クラブ委託費枠の決定 4300万円

海田小学校区及び海田西小学校区について民間委託することとし、委託業者選択のために費用の枠を決定しました。決定した費用内で業者を選定し、平成31年度より民間業者の運営となります。

今回の民間委託に合わせてすべての児童クラブの開始時間が7時半からとなり、一部定員を増やします。

●海田小学校区枠 2600万円

●海田西小学校区枠 1700万円

関連記事4P・16P

不妊治療の助成

270万円

当初の見込みを大きく上回るため増額することにしました。

予算委員会質疑

Q 今回の補正で追加は何人予定しているのか。

A 今回の補正で延べ30人分追加する。

災害関連補正

●床下浸水災害見舞金 304万円

●防災ラジオ購入 500万円

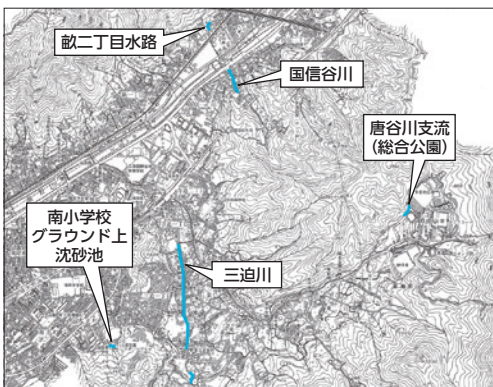
●河川土砂撤去 6000万円

●海田南小学校グラウンド土砂撤去など 800万円

予算委員会質疑

Q 防災ラジオは何台購入するのか。

A 500台の予定。



補正予算での土砂撤去予定箇所



瀬野川の土砂は広島県が撤去します